

この年表は、6月7日～9月20日号の広報いちかわで連載し、8号分全てをつなげると現代～飛鳥時代の年表になります。

7月分の年表の時代解説は7月5日号9面下段の「ちよこつと伝え隊」を参照してください。

安土桃山時代

1597 朝鮮出兵(慶長の役)  
1600 関ヶ原の戦いが起こる

徳川家康が江戸幕府を開く  
大坂夏の陣が起こる  
武家諸法度(元和令)が制定される

1603 市川の渡しが定船場となる  
(関所の始まり)

1615 内匠堀の開削開始  
狩野浄天・田中内匠が幕府の許可を得て開始する

1622 法華経寺五重塔が建立される

1632 本行徳村と江戸小網町間の船便就航

参勤交代制度が確立する

1635 島原・天草一揆(島原の乱)が起こる  
鎖国が完成する

1637 八幡宿に助郷が設けられる

生類憐みの令が出される

1639 松尾芭蕉が市域を通過する  
行徳・八幡を経て鹿島に句詠みの旅の道中

享保の改革

1685 徳川吉宗、行徳塩浜の普請を命じる  
御普請金二一〇〇両

1716 梨栽培が始まる  
八幡の川上善六が美濃地方から梨の接穂を持ち帰り栽培を始める

『解体新書』が刊行される

寛政の改革

1722 葛飾八幡宮で梵鐘が出土する  
境内から経筒や和鏡とともに

1774 芭蕉百回忌に「潮塚」が建立される  
行徳の俳人戸田表丈が法善寺に建てる

1787 常夜灯が建立される  
日本橋の講中が行徳の河岸に建てる

1793 行徳の俳人戸田表丈が法善寺に建てる

伊能忠敬の日本地図が完成する

天保の大飢饉が始まる

大塩平八郎の乱

江戸時代



市川周辺の江戸時代後期の水路と陸路図

市川のできごと

1821

1833

1812

1797

1793

1787

1774

1722

1716

1685

1639

1637

1635

1632

1622

1620

1615

1603

1600

1597

日本のできごと

全国国府サミット in 市川 開催記念

市川のあゆみ